

 東京フィルハーモニー交響楽団
Tokyo Philharmonic Orchestra

2024
SEASON
◆◆◆◆◆
9



東京フィルの

午後の
コンサート
Afternoon Concerts



chie d.

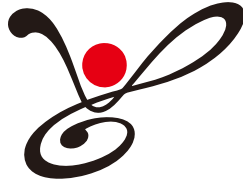
〈心躍らせたあの曲との再会〉

第35回 平日の午後のコンサート

2024年9月4日(水)14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール

第23回 渋谷の午後のコンサート

2024年9月8日(日)14:00開演
Bunkamuraオーチャードホール



©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます
歴史を紡ぎ未来へと奏でるオーケストラの調べを
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

オフィシャル・スポンサー

SONY

Rakuten Mobile

マルハン

LOTTE

ゆうちょ銀行

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。

第35回 平日の午後のコンサート

2024.9.4(水) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール
Wed. Sep. 4, 2024, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

第23回 渋谷の午後のコンサート

2024.9.8(日) 14:00開演 Bunkamura オーチャードホール
Sun. Sep. 8, 2024, 14:00 at Bunkamura Orchard Hall

〈心躍らせたあの曲との再会〉

〈Reunion with those great songs that stirred my heart〉

指揮とお話 尾高忠明 Tadaaki Otaka, conductor & speaker

ヴァイオリン 竹内鴻史郎* Koshiro Takeuchi, violin

コンサートマスター 三浦章宏 Akihiro Miura, concertmaster

スッペ：喜歌劇『軽騎兵』序曲（約7分）

Suppè: Overture to operetta "Die leichte Kavallerie" (ca. 7 min)

ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ（約7分）

Ravel: Pavane for a Dead Princess (ca. 7 min)

マスネ：タイスの瞑想曲*（約5分）

Massenet: Meditation from "Thais" (ca. 5 min)

サラサーテ：ツィゴイネルワイゼン*（約8分）

Sarasate: Zigeunerweisen (ca. 8 min)

— 休憩 intermission —

エルガー：弦楽セレナード（約12分）

Elgar: Serenade for Strings (ca. 12 min)

エルガー：行進曲『威風堂々』第4番（約15分）

Elgar: Pomp and Circumstance March No. 4 (ca. 5 min)

エルガー：行進曲『威風堂々』第1番（約8分）

Elgar: Pomp and Circumstance March No. 1 (ca. 8 min)

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 / Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（公演創造活動））| 独立行政法人日本芸術文化振興会

Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council

協力：Bunkamura (9/8) / In Association with Bunkamura (Sep. 8)

◎すべてのお客様に、快適にお楽しみいただくために ♪本公演は全席指定です。指定のお席にご着席ください。演奏開始間際の入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なる席への着席をお願いすることがございます。♪演奏中のご入場は、固くお断りいたします。楽章間のご入場は楽曲の進行によりスタッフがご案内いたします。入場いただけない場合もございますのでご了承ください。♪曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。♪演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。♪演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございますので、ご配慮くださいますようお願いいたします。

♪ All seats are reserved. Late admittance will be refused during the live performance. If you enter or reenter just before the concert or between movements, we may escort you to a seat different from the one to which you were originally assigned. ♪ Exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed. ♪ Please refrain from using your cellphone or other electronic devices during performance. ♪ Please cherish the "afterglow" at the end of each piece for a moment before your applause.

9/4

平日の
午後の「コンサート」

9/8

渋谷の
午後の「コンサート」

出演者プロフィール

指揮とお話 **尾高忠明**

Tadaaki Otaka, conductor & speaker

東京フィルハーモニー交響楽団 桂冠指揮者

1947年生まれ。国内主要オーケストラへの定期的な客演に加え、ロンドン交響楽団、BBC交響楽団、ベルリン放送響など世界各地のオーケストラに客演。1991年度サントリー音楽賞受賞。1997年には英国エリザベス女王より大英勲章CBEを授与された。その他1999年には英国エルガー協会より日本人初のエルガー・メダルを授与されたほか、1993年ウェールズ音楽演劇大学より名誉会員の称号、ウェールズ大学より名誉博士号、2012年有馬賞（NHK交響楽団）、2014年北海道文化賞、2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞、日本放送協会放送文化賞、2019年第49回JXTG音楽賞洋楽部門本賞等を受賞。現在NHK交響楽団正指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団音楽監督、BBCウェールズ・ナショナル管弦楽団桂冠指揮者、札幌交響楽団名誉音楽監督、東京フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団名誉客演指揮者、紀尾井ホール室内管弦楽団桂冠名誉指揮者。また複数の大学で後進の指導を積極的に行っている。



©Martin Richardson

ヴァイオリン **竹内鴻史郎**

Koshiro Takeuchi, violin

2005年生まれ。2023年、ロン＝ティボー国際音楽コンクール第3位、第57回パガニーニ国際ヴァイオリンコンクールにて第5位併せてアマチディパガニーニ協会賞、エンリコ・コスタ博士記念賞を受賞。同年8月にはサントリーホール大ホールにて「今井信子傘寿記念演奏会」に出演し、山田和樹氏指揮の下、今井信子氏と共演し好評を博した。原田幸一郎、神尾真由子の両氏に師事。現在マンハッタン音楽学校クラシック・ヴァイオリン演奏科にフルスカラシップ生として在籍、併せて東京音楽大学アーティストディプロマコースに在籍。2024年度ヤマハ音楽支援制度奨学生。



プログラム・ノート

解説=飯尾洋一

心躍る「往年の名曲」を味わうひととき

本日のマエストロ、尾高忠明はかつてBBCウェールズ・ナショナル管弦楽団首席指揮者（現在は桂冠指揮者）を務めるなど、イギリスと縁の深い指揮者です。イギリスの音楽界への貢献により1997年にエリザベス女王より大英勲章CBEを授与され、1999年には英国エルガー協会から日本人初のエルガー・メダルを授与されました。おそらくマエストロほどイギリス音楽をたくさん指揮してきた日本人指揮者はいないのでは。なかでも得意とするのが、イギリスを代表する作曲家エルガー。本日はエルガーの名曲が後半に演奏されます。

プログラムの前半には、スッペ、ラヴェル、マスネ、サラサーテといった多彩な作曲家による珠玉の小品が並びます。特にスッペの『軽騎兵』序曲やサラサーテの「ツィゴイネルワイゼン」は、レコードの時代から人々に愛聴されてきただけあって、「往年の名曲」と呼びたくなるような懐かしさを漂わせます。心躍らせる名曲との再会をお楽しみください。

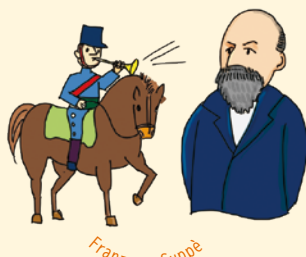


レコードの時代から愛聴されてきた名曲をマエストロ尾高のトークとともにお楽しみください

©寺司正彦

輝かしく勇壮な金管楽器の響き

オペラ(歌劇)よりも、もっと大衆的で軽妙な作品がオペレッタ(喜歌劇)。**フランツ・フォン・スッペ**(1819-1895)はオペレッタの分野で大成功を収めたオーストリアの作曲家です。残念ながらスッペのオペレッタの多くは忘れられてしまいましたが、現在でも『**軽騎兵**』序曲や『**詩人と農夫**』



序曲はよく知られています。特に『**軽騎兵**』序曲はテレビCMや映画などで使われることも多く、また小学校の音楽の授業で観賞用教材として使われていたため、耳なじみのある方が多いのではないのでしょうか。

曲は輝かしく勇壮な金管楽器のファンファーレで開始されます。これに弦楽器によるスピーディなパッセージが続き、やがて馬のギャロップ調の金管楽器のテーマが登場します。このテーマが盛大に奏でられると、気分は一気に最高潮へ。弦楽器のメランコリックなテーマをはさんで、ふたたびギャロップが戻り、最後に冒頭のファンファーレが帰ってきます。

優美な旋律から薫る淡いノスタルジー

パヴァーヌとは16～17世紀初期に広まった、ゆっくりとした宮廷舞踏のこと。フランスの作曲家**モーリス・ラヴェル**(1875-1937)は、1899年にピアノ独奏曲として『**亡き王女のためのパヴァーヌ**』を作曲し、1910年に同曲をオーケストラ用に編曲しました。



曲名からは、だれか特定の王女を悼んで書かれた曲のように思えますが、そうではありません。ここで想定されているのは、パヴァーヌが流行していたくらい遠い昔の王女様。ラヴェルはしばしば古い時代の文化に共感を寄せていま

した。この曲もそんなラヴェルの古典回帰的な発想から生まれた作品です。穏やかで優美な旋律から淡いノスタルジーが漂ってきます。

ラヴェルはこの曲が過度に遅いテンポで演奏されることを嫌い、こんなふうには語っていました。「死んでいるのは王女であって、パヴァーヌではない」。ゆっくりとした曲であっても、踊りの要素を忘れてほしくなかったのでしょうか。

清らかなヴァイオリンの旋律

フランスの作曲家 **ジュール・マスネ** (1842-1912) は、パリで大きな成功を収めたオペラ作曲家です。1894年に初演されたオペラ『タイス』は、アナトール・フランスの小説を原作とした古代エジプトを舞台にした物語。若く敬虔な修道僧アタナエルが遊女タイスを侮かせ信仰に導くものの、逆にタイスの虜になってしまい、信仰と欲望の間で引き裂かれる様子が描かれます。



現在ではオペラ『タイス』が上演されることはまれですが、劇中に使用される「**瞑想曲**」はヴァイオリンのための名曲として広く親しまれています。のびやかなヴァイオリン独奏のメロディは、タイスが心を改めて清らかな境地へと到達したことを表しているのでしょうか。同時に、この甘美さはアタナエルの愛を示唆しているのかもしれませんが。ふたりの心情は聖と俗の間をすれ違い、最後まで結ばれることはありません。

悲劇的な調べからスリリングな展開

パブロ・デ・サラサーテ (1844-1908) はスペイン出身のヴァイオリニスト、作曲家。ヨーロッパのみならず、南北アメリカにも演奏旅行で訪れ、世界的な名ヴァイオリニストとして名声を博しま



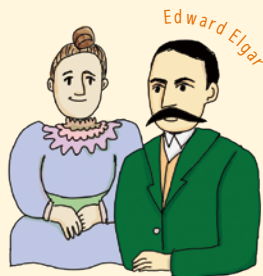
した。完璧な技巧と甘美な音色を誇り、どんな難曲でもいとも簡単に弾いてしまったと伝えられています。サン＝サーンス、ラロ、ブルッフなど、同時代の作曲家たちはこぞって作品をサラサーテに捧げました。

サラサーテ自身も多数のヴァイオリン曲を残しています。なかでも有名なのが「ツィゴイネルワイゼン」。曲名は「ロマ(ジプシー)の調べ」といった意味で、ハンガリーの民俗音楽が素材に用いられています。

悲劇的に開始される冒頭部分はインパクト抜群。テレビ番組などのBGMにもよく使われます。メランコリックな前半から、後半は活発でスリリングな音楽に転じ、ヴァイオリンの華麗な技巧が発揮されます。

気品と詩情にあふれる弦楽の響き

イギリスを代表する作曲家**エドワード・エルガー**(1857-1934)には愛妻家のイメージがあります。エルガーがまだ無名の作曲家だった頃、ピアノの生徒でもある8歳年上のアリスと結婚します。アリスは名家の出身だったため、アリスの親族は強く反対しましたが、ふたりは自分たちの意志を押し通して結婚にこぎつけました。エルガーは婚約記念として名曲「愛のあいさつ」をアリスに贈りました。



そして、1892年、3回目の結婚記念日にエルガーがアリスに贈ったのが、この**弦楽セレナード**です。いまだエルガーは真の名声を獲得していませんでしたが、作品にはすでに後の成功を予感させる成熟度が感じられます。

曲は3つの短い楽章から構成されます。**第1楽章**はアレグロ・ピアチェヴォーレ、**第2楽章**はラルゲット、**第3楽章**はアレグレット。全編にわたってエルガーならではの気品と詩情があふれています。

英国的な高貴さを感じさせるエルガーの代表作

エルガーの音楽には英国的な高貴さが感じられるとよく言われます。そんなエルガーの特徴は代表作である行進曲『威風堂々』からもうかがえます。「威風堂々」とは、周囲を圧倒するような威厳にあふれた様子をあらわす言葉。シェイクスピアの『オセロ』に登場するセリフの一節「Pomp and Circumstance」に由来しています。

行進曲『威風堂々』には第1番から第6番(未完)までの6曲がありますが、今回はそのうち2曲が演奏されます。

『威風堂々』第4番は軽快で明るい調子の行進曲。中間部には気品のあるのびやかなメロディが登場します。最後は中間部のメロディに冒頭のメロディが重なって華やかに曲を閉じます。

そして、もっともよく演奏される『威風堂々』第1番が続きます。晴れやかでリズムミカルな冒頭部分に続いて、この曲でもやはり中間部ではゆったりとして格調高いメロディが奏でられます。このメロディの別名は「希望と栄光の国」。学校の卒業式など、式典のBGMとしてよく使われる曲です。また、サッカーの応援歌としても世界中で親しまれています。



いいお・よういち(音楽ジャーナリスト)／著書に『クラシック音楽のトリセツ』(SB新書)、『R40のクラシック』(廣済堂新書)、『マンガで教養 はじめてのクラシック』監修(朝日新聞出版)、『クラシックBOOK』(三笠書房)他。雑誌やウェブ、コンサート・プログラム等に幅広く執筆する。テレビ朝日「題名のない音楽会」他、放送でも活動。

お客様の質問募集中!

2024シーズン 次回の **午後のコンサート**



第24回 渋谷の午後のコンサート
11月4日(月・祝) 14:00開演
Bunkamura オーチャードホール



第36回 平日の午後のコンサート
11月8日(金) 14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール

〈なんでもOKストラ!!〉

指揮とお話: 円光寺雅彦

ピアノ: 清塚信也*

ショパン/ピアノ協奏曲第1番*

スメタナ/歌劇『売られた花嫁』序曲
(スメタナ生誕200年)

チャイコフスキー/バレエ組曲『白鳥の湖』より



円光寺雅彦

清塚信也

©上野隆文

©Yuji Takeuchi

円光寺雅彦/桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を齋藤秀雄氏、ウィーンでオトマル・スイトナー氏に師事。東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札幌正指揮者、名古屋フィル正指揮者を歴任。N響、読響、東京フィル、新日本フィル、大阪フィルをはじめほとんどの国内オーケストラ、海外ではブラハ響、BBCウェールズ響、ベルゲン・フィル、プルトーニュ管弦楽団などに客演。テレビ等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍を続けている。

清塚信也/5歳よりクラシックピアノの英才教育を受け、桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席で卒業後、モスクワ音楽院に留学。国内外のコンクールで数々の賞を受賞。人気ドラマ『のだめカンタービレ』で玉木宏演じる「千秋真一」の吹き替え演奏を担当、映画『さよならドビュッシー』で俳優デビュー。映画、舞台、TVドラマ等で劇中音楽を手掛けるなど、作曲家として活動の幅を広げるほか、ピアニストとして次々と新しいフィールドへの挑戦を続け、常に話題と注目を集めている。



第103回 休日の午後のコンサート
10月14日(月・祝) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

〈クラシックの車窓からII〉

指揮とお話: 角田鋼亮 チェロ: 鳥羽咲音*



©Hikaru Hoshi

©Julia Wesely

オッフェンバック/歌劇『天国と地獄』序曲

ウェーバー/歌劇『オベロン』序曲

グルダ/チェロ協奏曲より*

E. シュトラウス/ポルカ・シュネル『蒸気をあげて』

J. シュトラウス/鍛冶屋のポルカ

E. シュトラウス/ポルカ・シュネル『テープは切られた』

ヴェルディ/歌劇『アイダ』より凱旋行進曲

J. シュトラウスII/ポルカ『観光列車』

お申込み・お問合せは
東京フィル
チケットサービスまで

03-5353-9522 (平日10時~18時/土日祝休
発売日の土日祝は10時~16時営業)
<https://www.tpo.or.jp/> (24時間受付・座席選択可)



2024シーズン 今後の定期演奏会

2024シーズンの東京フィル定期演奏会9・10・11月の1回券が好評発売中です。9月は下半期の目玉演目、名誉音楽監督チョン・ミョンフンとのオペラ演奏会形式ヴェルディ『マクベス』。10月は俊英・出口大地とヴァイオリニスト服部百音の東欧プログラム、11月は首席指揮者アンドレア・バッティストーニとの待望のマーラー「交響曲第7番『夜の歌』」と、注目のマエストロたちとの聴き逃せない公演が続きます。東京フィルの充実、声楽との融合、協奏曲の躍動を引き続きどうぞお楽しみください。

9
月

指揮: チョン・ミョンフン (名誉音楽監督)
マクベス: セバスティアン・カターナ
マクベス夫人: ヴィットリア・イエオ
バンクォー: アルベルト・ペーゼンドルファー (※)
マクダフ: ステファノ・セッコ
マルコム: 小原啓楼
侍女: 但馬由香
医者: 伊藤貴之
マクベスの従者、刺客、伝令: 市川宥一郎
合唱: 新国立劇場合唱団 (合唱指揮: 富平恭平)
第1004回 9月15日(日) 15:00
Bunkamuraオーチャードホール
第1005回 9月17日(火) 19:00
サントリーホール
第164回 9月19日(木) 19:00
東京オペラシティ コンサートホール

ヴェルディ / 歌劇『マクベス』



公演時間: 約2時間45分 (休憩含む)



特設ページで
〈ヴェルディ『マクベス』を知る〉他
オンラインコンテンツを発信中!

1回券発売中

東京フィルだより

※9月定期演奏会 ヴェルディ『マクベス』出演者変更のお知らせ

9月定期演奏会 ヴェルディ『マクベス』にバンクォー役で出演を予定しておりましたアレックス・エスポージト氏は本人の都合により出演できなくなりました。

代替りましてオーストリアのバス歌手、アルベルト・ペーゼンドルファー氏が出演いたします。

出演者の変更に伴う払い戻しはございません。何卒ご了承ください。



10
月

指揮: 出口大地

ヴァイオリン: 服部百音*

第1006回 10月17日(木) 19:00
サントリーホール

第165回 10月18日(金) 19:00
東京オペラシティ コンサートホール

第1007回 10月20日(日) 15:00
Bunkamuraオーチャードホール

ハチャトゥリアン／

『ヴァレンシアの寡婦』組曲より

ファジル・サイ／

ヴァイオリン協奏曲『ハーレムの千一夜』*

コダーイ／ガランタ舞曲

コダーイ／

ハンガリー民謡『孔雀は飛んだ』による変奏曲



1回券発売中

11
月

指揮: アンドレア・バッティストーニ

(首席指揮者)

第166回 11月13日(水) 19:00
東京オペラシティ コンサートホール

第1008回 11月17日(日) 15:00
Bunkamuraオーチャードホール

第1009回 11月19日(火) 19:00
サントリーホール

マーラー／交響曲第7番『夜の歌』

公演時間: 約80分(休憩なし)



1回券発売中

1回券料金(全席指定・税込)

SS席¥15,000 S席¥10,000(¥9,000) A席¥8,500(¥7,650)

B席¥7,000(¥6,300) C席¥5,500(¥4,950)

()=東京フィルフレンズ料金

お問合せ 東京フィルチケットサービス

詳細はこちら

Tel 03-5353-9522 (平日10時～18時・土日祝日休/
発売日の土日祝は10時～16時)

URL www.tpo.or.jp/ (24時間受付・座席選択可)



News & Information

ベートーヴェン『第九』特別演奏会2024 詳細決定!

今年の12/20(金)、12/21(土)、12/22(日)に開催いたしますベートーヴェン『第九』特別演奏会の出演者と楽曲は下記のとおり決定しました。

- 日時** 2024年12月20日(金)19:00開演 東京オペラシティ コンサートホール
 2024年12月21日(土)19:00開演 サントリーホール
 2024年12月22日(日)15:00開演 Bunkamura オーチャードホール
- 出演** 指揮:ケンショウ・ワタナベ
 ソプラノ:吉田珠代 アルト:中島郁子
 テノール:清水徹太郎 バリトン:上江隼人
 合唱:新国立劇場合唱団(合唱指揮:三澤洋史)
- 曲目** ベートーヴェン/歌劇『フィデリオ』序曲
 ベートーヴェン/交響曲第9番『合唱付』



チケット料金(税込・全席指定)	S席	A席	B席	C席
定価	¥11,000	¥8,800	¥6,600	¥4,400
東京フィルフレンズ / WEB優先料金(10%off)	¥9,900	¥7,920	¥5,940	¥3,960

発売日

最優先(賛助会員・定期会員様)	発売中
優先(東京フィルフレンズ会員様)	
WEB優先発売 / 期間中はどなたさまも1割引き!	～9月9日(月)23:59
一般	9月10日(火)10:00～

協賛:ユニアデックス株式会社(12/20)、楽天モバイル株式会社(12/21)、楽天カード株式会社(12/22) 協力:Bunkamura(12/22)

チケット問合せ 東京フィルチケットサービス 03-5353-9522
 (平日10:00～18:00/土日祝休/9/21(土)、9/28(土)のみ10:00～16:00)
 東京フィルWEBチケットサービス <https://www.tpo.or.jp/>

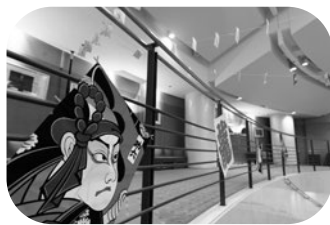
公演決定!

ニューイヤーコンサート2025 ～どこかで出会った、あのメロディ～

日時・会場 2025年1月2日(木) 15:00開演 Bunkamuraオーチャードホール
2025年1月3日(金) 15:00開演 Bunkamuraオーチャードホール

出演 指揮: 角田鋼亮
箏: LEO (1月2日)
ヴァイオリン: 前田妃奈 (1月3日)
司会: 朝岡 聡

曲目 ラヴェル／ボレロ
J. シュトラウス／ラデツキー行進曲
お楽しみ福袋プログラム ほか



©K. Miura



角田鋼亮
©Makoto Kamiya

LEO(1月2日)
©Nippon Columbia

前田妃奈(1月3日)
©Taira Tairadate

朝岡 聡

チケット料金(税込・全席指定) S席¥6,900 A席¥5,800 B席¥3,800

発売日

最優先(東京フィル賛助会員・定期会員) 9月21日(土) 10:00～
※東京フィルチケットサービス お電話のみの受付

優先(東京フィルフレンズ／MY Bunkamura) 9月28日(土) 10:00～
※東京フィルチケットサービスはお電話のみ、MY Bunkamuraはオンラインのみ受付

一般発売 10月8日(火) 10:00～

チケット問合せ

東京フィルチケットサービス 03-5353-9522(10:00～18:00 土日祝休)
※9/21(土)、9/28(土)は10:00-16:00で営業
<https://www.tpo.or.jp/>

Bunkamuraチケットセンター 03-3477-9999(オペレーター対応10:00～17:00)
<https://www.bunkamura.co.jp>

提携都市公演 アンドレア・バッティストーニ指揮長岡特別演奏会

日時 11月24日(日)14:00開演(13:15開場)
 会場 長岡市立劇場大ホール
 指揮 アンドレア・バッティストーニ(首席指揮者)
 曲目 マラー／交響曲第7番『夜の歌』
 料金 S席 ¥5,000 A席 ¥3,000

チケット問合せ 長岡リリックホール 0258-29-7715
 長岡市立劇場 0258-33-2211

主催・問合せ (公財)長岡市芸術文化振興財団 事業課(長岡リリックホール内)
 0258-29-7715



首席指揮者アンドレア・バッティストーニ
 ©上野隆文

ヴァイオリン首席奏者の高平 純さんが定年退団されました。

1985年東京フィル入団、ヴァイオリン首席奏者として39年活動された高平 純さんが6月で定年退団されました。巨匠ウィリアム・プリムローズに師事し、往年の巨匠時代の背景を持つ音楽家との共演を数々経験してこられたという高平さん。

「思い出を語ればきりがありませんが、特に印象に残っている演奏の一つに、1980年代のピアニストの、アルフレード・ブレンデルとの共演があります。また最後の定期演奏会(6月定期メシアン『トゥランガリーラ交響曲』)でご一緒したマエストロ チョン・ミョンフンもその背景に師であるカルロ・マリア・ジュリーニの音楽をも感じさせ、幸せな時間でした。演奏を続けるなかで50歳を過ぎてわかってきたこともあり、今後も自分自身の研鑽を楽しんでゆきたいと思います」。長きにわたり、ありがとうございます。ますますのご活躍をお祈りしております。



©上野隆文

8月よりホルン・セクション(試用期間)に小椋陽咲(おぐらひさき)が入団しました。

「はじめまして。この度8月より入団する事になりましたホルンの小椋陽咲と申します。

オーケストラに一番最初に興味を持ったのは習い事でバレエをやっていた時でした。当時はバレリーナになりたいと思っていましたが、ホルンをはじめてからはいつかオーケストラピットに入りたい!と夢見ていました。

バレエやオペラの公演も沢山されている東京フィルで演奏させていただける事はとても嬉しいですし、クラシック音楽だけでなく様々なジャンルの音楽を演奏できる事、とても嬉しく思います。

オーケストラの一員として皆さまにお会いできる日を楽しみにしています!」



Photo Reports 2024年7月・8月のコンサートより

7月・8月は定期演奏会に加え「午後のコンサート」3公演、そして黒柳徹子の「ハートフルコンサート」と、親しみやすい公演が続きました。東京フィルとのゆかり深いマエストロとの「再会」から、「午後コン」初登場の若きマエストロまで、多彩な公演をお届けしました。

第34回 平日の午後のコンサート(7/4) 第22回 渋谷の午後のコンサート(7/7) 〈夏のパリへ〉

今井光也／オリンピック東京大会ファンファーレ
古関裕而／東京オリンピック・マーチ
ブリテン／青少年のための管弦楽入門*
ブーランク(フランセ編)／
『子象のババールの物語』*
久石譲／映画『菊次郎の夏』より「Summer」
久石譲／映画『ハウルの動く城』より
「人生のメリーゴーランド」
モーツァルト／交響曲第31番『パリ』

指揮とピアノとお話：三ツ橋敬子
語り：大山大輔*
コンサートマスター：依田真宣



マエストロ三ツ橋敬子の弾き振りやバリトン歌手大山大輔さんの語りで、パリ五輪に想いを馳せました

7月定期演奏会(7/24、28、29)

撮影＝藤本崇／上野隆文(*)

指揮：ダン・エッティンガー(桂冠指揮者) ピアノ：阪田知樹*
コンサートマスター：三浦章宏

モーツァルト／ピアノ協奏曲第20番*
【ソリスト・アンコール】

マルチェッロ(J.S.バッハ編)／オーボエ協奏曲二短調BWV974より第2楽章(7/24)
ドビュッシー／前奏曲集第1巻より第11曲「バックの踊り」(7/28)
ドビュッシー／前奏曲集第1巻より第8曲「亜麻色の髪の乙女」(7/29)
ブルックナー／交響曲第4番『ロマンティック』(ノヴァーク版第2稿)〈ブルックナー生誕200年〉



定期演奏会には10年ぶりの登場となった桂冠指揮者ダン・エッティンガー。東京フィルとの共演数多い阪田知樹さんとの共演では新鮮な魅力に満ちたモーツァルトを披露(*)



メインプログラムでは生誕200年を迎えたブルックナーの名曲『ロマンティック』で充実の音色をお届けしました(*)

第103回 休日の午後のコンサート(8/12) 〈山の思い出〉

指揮とお話：横山 奏 ヴァイオリン：辻 彩奈*
ゲスト：石丸謙二郎
コンサートマスター：近藤 薫

グリーグ／劇付随音楽『ペール・ギュント』より
「朝～山の魔王の宮殿にて」

ヴィヴァルディ／『四季』より「夏」*

モンティ／チャールダーシュ*

【ソリスト・アンコール】エルガー／愛のあいさつ

R. ロジャース／サウンド・オブ・ミュージック・セレクション

ムソルグスキー／交響詩『はげ山の一夜』

J. シュトラウスⅡ／ワルツ『ウィーンの森の物語』

【オーケストラ・アンコール】

J. シュトラウスⅡ／シャンパン・ポルカ



登山を趣味とするマエストロ横山と俳優 石丸謙二郎さんが「山トーク」でコンサートを盛り上げました



右からマエストロ横山、ソリスト辻彩奈さん、石丸謙二郎さん、コンサートマスター近藤薫

ハートフルコンサート2024(8/15)

お話：黒柳徹子 ゲスト(歌)：平原綾香*

指揮：円光寺雅彦

ゲスト・コンサートマスター：荒井英治

ベルリオーズ／序曲『ローマの謝肉祭』

ドビュッシー＝ストコフスキー／月の光

作曲：渡辺俊幸、作詞：岡田恵和／

おひさま～大切なあなたへ*

作詞・作曲：平原綾香／からっぽのハート*

ホルスト(作詞：吉元由美)／Jupiter*

ホルスト／組曲『惑星』より火星、金星、木星

【アンコール】ジョン・レノン／イマジン



東京フィル副理事長・黒柳徹子のお話とマエストロ円光寺雅彦の指揮のもと平原綾香さんが大ヒット曲「Jupiter」ほかを歌い上げ、会場は感動に包まれました ©2/FaithCompany



アルペンスキーのボランティアコーチとしての顔も

音楽には子どもの心がいい

会社経営／翻訳家
松矢 英晶



東京フィルのゆかりの方々に、クラシック音楽に魅了されたきっかけや音楽生活について綴っていただく本連載。第27回は、国際金融の現場で長く活躍され、翻訳業や障害者スポーツのコーチとしても第一線で多岐にわたる活動をされている松矢英晶様が、幼少期から海外生活を経て現在に至るまでの音楽とのかかわりについて、また、今年6月の定期演奏会で感じられた新鮮な感動を綴っていただきました。



クラシック音楽と私の出会いを考えると、それは家の中だったかもしれない。音楽家の家庭という訳ではないのだが両親とも音楽が好きで、洋風の生活様式と西洋のクラシック音楽という家庭だった。弟も私も小学校に上がる頃にヴァイオリンを始め、ジュニアオーケストラで演奏した。音楽に対して特別な思い入れがあったわけではなく、ただこれが普通のことだと思ってヴァイオリンを弾いていた。

中学生になる頃にトランペットに魅了され、ジャズの虜になり、アメリカに留学するときも楽器を持って行った。文字通り小脇に抱えて。留学中は現地のジャズミュージシャンにまじってライブハウスで演奏した。「若さに怖いものなし」そのままの無謀ぶりだが素晴らしい経験をした。

そして二十数年、その間の長い外国生活でも、ジャズとブロードウェイやウェスト・エンドでの芝居見物ばかりで、クラシック音楽のことはすっかり頭から抜けていた。

留学直前、2つのビッグバンドと
コンボグループに参加していた頃の
カルテット演奏



帰国後しばらくして、東京フィル首席トランペット奏者との知己を得る幸運があった。年末の東京フィル第九交響曲が私にとって久しぶりのクラシックコンサートだったので、少しかしこまって演奏を待った。音楽が終わった時にはあまりの感激に腰が抜けたようになり、身体を動かすことも拍手をすることすらできなかった。極限まで感動するとうなるのか。

今年6月の定期演奏会、メシアンのトゥランガリーラ交響曲は、私にまた新しい世界を開いてくれた。演奏前、この難解な音楽を聴いて楽しいとは期待していなかった。すると、「マエストロ チョン・ミョンフンが語る：… 子どものような耳で聴いてみて下さい。きっと楽しめると思いますよ」。

音楽が始まると、思いもかけない光景が目の前に現れた：私の眼の前に眠る子供。私が見ているのはその子の寝姿ではなく、眠る子の頭の中。その子の心が何のわだかまりも束縛もなく、純粋なまでに自由奔放に自分の世界を駆けている。ああ、これは子どもの心だ、心というカオスだ。これほど楽しく、美しいカオスが音で奏でられるとは！ 知らぬ間に私は微笑んでいた。音楽が俄然楽しくなってきた。

マエストロ チョンの意味したことを取り違えているかもしれないけれど、私にとって最高のメシアンだった。マエストロのさりげない偉大さにも改めて感服した。

音楽にあふれた生活に感謝と幸せを感じながら、ジャズバンドをかけもちし、せっせと東京フィルのコンサートに通っている。

松矢英晶(まつや ひであき) / 米大学大学院(経済学)修了。ニューヨーク、ロンドン、パリ、東京の金融市場で活動。海外投資会社日本代表。コンサルティング会社経営。学術書、財務から紀行文など幅広い分野の翻訳にも携わっている。また十数年来、障害者スポーツのボランティアコーチとして、知的障害者を対象とする国際スポーツ団体スペシャルオリンピックスでアルペンスキーと水泳競技のコーチ、また視覚障害者スキーのサポーター・コーチとして活動している。

初秋を迎え、皆様におかれましてはお健やかに過ごしのことと存じます。
 今月は、不朽の名曲の数々をお届けいたします。
 マエストロとソリスト、当楽団が紡ぎ出す音色をぜひお楽しみください。
 引き続き、当楽団を何卒よろしく願い申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。
 ここに法人ならびに個人賛助会員(パートナー会員)の皆様のご芳名を掲げ、
 改めて御礼申し上げます。

オフィシャル・サブライヤー (敬称略)

ソニーグループ株式会社	代表執行役 社長 COO 兼 CFO	十時 裕樹
楽天モバイル株式会社	代表取締役会長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役 会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	中島 英樹
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	笠間 貴之

法人会員

賛助会員 (五十首順・敬称略)

(株)III 代表取締役社長 井手 博	(株)インターテキスト 代表取締役 海野 裕	(公財)オリックス宮内財団 代表理事 宮内 義彦
(株)アイエムエス 取締役会長 前野 武史	ANAホールディングス(株) 代表取締役社長 芝田 浩二	カシオ計算機(株) 代表取締役社長 CEO 増田 裕一
(医)相澤内科医院 理事長 相澤 研一	(株)NHKエンタープライズ 代表取締役社長 有吉 伸人	キャノン(株) 代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫
アイ・システム(株) 代表取締役会長 松崎 務	大塚化学(株) 特別相談役 大塚 雄二郎	(株)グリーンハウス 代表取締役社長 田沼 千秋
(株)アシックス シニアアドバイザー 尾山 基	(株)オーディオテクニカ 代表取締役社長 松下 和雄	サントリーホールディングス(株) 代表取締役社長 新浪 剛史

信金中央金庫
理事長 柴田 弘之

(株)J.Y.PLANNING
代表取締役 暹澤 准

(株)滋慶
代表取締役社長 田仲 豊徳

(株)ジーヴァエナジー
代表取締役社長 金田 直己

菅波楽器(株)
代表取締役社長 菅波 康郎

相互物産(株)
代表取締役社長 小澤 真也

ソニーグループ(株)
代表執行役 社長 COO 兼 CFO 十時 裕樹

ソニー生命保険(株)
代表取締役社長 高橋 薫

(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
代表取締役社長CEO 村松 俊亮

(株)大丸松坂屋百貨店
代表取締役社長 宗森 耕二

都築学園グループ
総長 都築 仁子

東急(株)
取締役社長 堀江 正博

東京オペラシティビル(株)
代表取締役社長 長島 誠

東レ(株)
代表取締役社長 大矢 光雄

TOPPANエッジ(株)
代表取締役社長 添田 秀樹

DOWAホールディングス(株)
代表取締役社長 関口 明

(株)ニチケアパレス
代表取締役社長 秋山 幸男

(株)ニフコ
代表取締役社長 柴尾 雅春

日本ライフライン(株)
代表取締役社長 鈴木 啓介

(株)パラダイスインターナショナル
代表取締役 新井 秀之

富士電機(株)
代表取締役会長 CEO 北澤 通宏

(株)不二家
代表取締役社長 河村 宣行

(株)三井住友銀行
頭取CEO 福留 朗裕

三菱地所(株)
執行役社長 中島 篤

三菱倉庫(株)
相談役 宮崎 毅

(株)三菱UFJ銀行
特別顧問 小山田 隆

ミライラボバイオサイエンス(株)
代表取締役 田中 めぐみ

(株)明治
代表取締役社長 松田 克也

森ビル(株)
代表取締役社長 辻 慎吾

ヤマトホールディングス(株)
代表取締役社長 長尾 裕

(株)山野楽器
代表取締役社長 山野 政彦

ユニアデックス株式会社
代表取締役社長 田中 建

ユニオンツール(株)
代表取締役会長 片山 貴雄

(医)ユベンシア
理事長 今西 宏明

楽天モバイル(株)
代表取締役会長 三木谷 浩史

(株)リソー教育
代表取締役社長 天坊 真彦

後援会員

(株)アグレックス
代表取締役社長 山本 修司

(医)エレルソ たにぐちファミリークリニック
理事長 谷口 聡

欧文印刷(株)
代表取締役社長 和田 美佐雄

(有)オルテンシア
代表取締役 雨宮 睦美

(医)カリタス菊山医院
理事長 加藤 徹

(医)康明会
理事長 遠藤 正樹

(医)だて内科クリニック
理事長 伊達 太郎

(宗)東京大仏・乗蓮寺
代表役員 若林 隆壽

(一財)凸版印刷三幸会
代表理事 金子 真吾

(株)日税ビジネスサービス
代表取締役会長兼社長 吉田 雅俊

(株)ネスト
代表取締役 太田 潤

富士通(株)
代表取締役社長 時田 隆仁

本田技研工業(株)
取締役 代表執行役社長 三部 敏宏

三菱電機(株)
執行役社長 漆間 啓

ご支援の御礼とお願い

昨今の社会情勢において、皆様からたくさんの励ましのお言葉とともに、東京フィルに温かいご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団は、1911年(明治44年)に創設され、この西洋発祥の音楽文化を日本の近代化の中でいち早く受容し、様々な試行錯誤を繰り返しつつ、音楽を社会に届けるという使命を貫いて参りました。

東京フィルは世界でも数少ない自主運営の楽団です。

今後さらに安定的・発展的な財政基盤を構築し、いつその発展をはかるために、皆様のご寄附が力となります。

皆様におかれましては、あらためて当団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、一層のご支援・ご助力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。東京フィルが取り組む、実り豊かな未来を創る活動へのご支援をお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただきましたら幸いです。個人として1万円以上、法人として30万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会(次ページ)も併せてご覧ください。

金融機関名	ゆうちょ銀行(郵便振替)	三井住友銀行・東京公務部(096)
口座番号	00120-2-30370	普通預金 3003239
口座名義	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団	

※寄附金額は自由に設定いただけます。

※振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※領収証書が必要な方は、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項を記入し、下記送付先へご送付ください。

寄附申込書の書式は下記ウェブサイトまたは問合せ先へご照会ください。



寄附申込書・賛助会入会申込書はこちらからも取得いただけます。
<https://www.tpo.or.jp/support>

ご支援・賛助会に関するお問合せ／寄附申込書 送付先

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階
Fax: 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp
Tel: 03-5353-9521(土日祝日を除く10時~18時)

東京フィルの賛助会(応援団)に入りませんか？

2024年に東京フィルハーモニー交響楽団は創立113年を迎えました。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは1月をシーズンのスタートに据え、年間を通じて皆様の暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、今後も社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化・複雑化するグローバル社会において不可欠な心の豊かさ・寛容さを育み、次世代へと続く文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団



さまざまな形で青少年に演奏を届ける活動を続けています

賛助会(法人／パートナー(個人))会員の種別

オフィシャル・サプライヤー ※	
法人会員	年会費1口
賛助会員	50万円
後援会員	30万円
パートナー会員	
ワンハンドレッドクラブ	100万円
フィルハーモニー	50万円
シンフォニー	30万円
コンチェルト	10万円
ラプソディ	5万円
インテルメッツォ	3万円
プレリュード	1万円

※オフィシャル・サプライヤーの詳細はお問い合わせください。東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「ご支援カウンター」またはウェブサイト、東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。ご入会の後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部 (担当：星野^{かのまた} 鹿丈)

Tel: 03-5353-9521 (平日10時～18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

活動のご報告

皆様のご寄附は東京フィルの様々な活動を支えています。



フランチャイズ・ホール、事業提携都市との連携

東京フィルは、フランチャイズ・ホールであるBunkamuraオーチャードホール等での定期演奏会の他、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市の各地域と事業提携を結び、定期演奏会、親子のためのコンサートや中高生などへの楽器ワークショップ等、地域の皆様との交流を通じ音楽の魅力をお届けしています。



文化庁「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演事業)」

文化庁が主催する本事業として、日本全国の小中学校や特別支援学校を訪問し、一流の文化芸術団体による巡回公演を行っています。東京フィルは国内オーケストラでは唯一、文化庁から8年間の長期採択を受け(2014～2021年度)、東日本大震災地域を含む北海道・東北地区の小中学校115校、のべ46,279名の児童・生徒、地域の皆様と交流を行い、2019年度からは、これに加え、関東・東海・中国地区の小中学校61校のべ20,389名の児童・生徒に音楽をお届けしました。2022年度より東京フィルは中国地区の担当として新たに長期採択(2022～2024年度)を受け、2023年度も6月から1月にかけて、8校の小中学校を訪問し、ワークショップとオーケストラ公演を開催いたしました。



小学校体育館でのオーケストラ本公演



留学生の演奏会ご招待・・・留学生招待シート

東京フィルでは国際交流事業の一環として、海外からの留学生や研修員の方々を定期演奏会へご招待する「留学生招待シート」を設けており、皆様からご寄附いただいたチケットも有効に活用させていただきます。詳しくは東京フィルチケットサービス(03-5353-9522)までお問合せください。



定期演奏会に来場のJICA東京研修生の皆様とチヨン・ミョンフン(2019年7月東京オペラシティ定期)

©上野隆文



特別公演、公演協賛、広告のご案内

東京フィルハーモニー交響楽団は、様々な音楽活動を通して、企業様の大切な節目である周年記念事業や式典、福利厚生イベント等でご活用いただけるオンラインの特別企画を展開しております。



日中国交正常化45周年記念上海公演後のレセプションにて

- 周年事業や記念イベントとして大切なお客様を招待したコンサートを開きたい
- 商品や新事業のプロモーションとして何か施策を考えたい
- 式典や学会などでの演奏を企画したい
- 東京フィルの公演プログラムに広告を掲載したい
- 新製品、サンプルを会場で販売・配布したい

どうぞお気軽にご用命ください。

【広告・協賛のお問合せ】 東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部
Tel: 03-5353-9521 (平日10時~18時) Eメール: partner@tpo.or.jp

～コンサートをお楽しみいただくために～

♪ チケットの座席番号をチェック！

・本日のコンサートは全席指定です。チケットに記載されたお席にご着席ください。

♪ 開演時間をチェック！

・時間に余裕をもってご着席ください。演奏中のご入場は、固くお断りいたします。楽章間の入場も楽曲の進行により制限させていただきます。
・曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬようご配慮ください。

♪ 開演前に、お手元のお荷物や電子機器をチェック！

・許可のない録音・録画は固くお断りいたします。
・演奏中に、時計やスマートフォン、その他電子機器のアラーム音やディスプレイの光が漏れないよう、電源をお切りいただくか、マナーモードの設定をいま一度ご確認ください。
・動いたときに音の出る衣類やバッグ等は足元に。
・のど飴類は開封時に音が出ないものをご準備ください。咳が出そうな日はあらかじめお手元やお口の中に。

♪ 演奏中に気を付けたいことも同時にご確認ください！

・演奏は最後の余韻まで余さずお楽しみください。早すぎる拍手や声援は他のお客様の鑑賞の妨げとなる場合がございます。

マナーを守ってコンサートをお楽しみください♪

東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督
Honorary Music Director

チョン・ミョンフン
Myung-Whun Chung

首席指揮者
Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ
Andrea Battistoni

桂冠指揮者
Conductor Laureate

尾高 忠明
Tadaaki Otaka

大野 和士
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー
Dan Ettinger

特別客演指揮者
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ
Mikhail Pletnev

アシソエイト・コンダクター
Associate Conductor

チョン・ミン
Min Chung

永久名誉指揮者
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者
Permanent Member and
Honorary Conductor

大賀 典雄
Norio Ohga

コンサートマスター
Concertmasters

近藤 薫
Kaoru Kondo

三浦 章宏
Akihiro Miura

依田 真宣
Masanobu Yoda

第1ヴァイオリン
First Violins

小池 彩織☆
Saori Koike

榎原 菜若☆
Namo Sakakibara

平塚 佳子☆
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里
Eri Urata

景澤 恵子
Keiko Kagesawa

加藤 光
Hikaru Kato

巖築 朋美
Tomomi Ganchiku

坂口 正明
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久
Saku Suzuki

高田 あきの
Akino Takada

田中 秀子
Hideko Tanaka

栃本 三津子
Mitsuko Tochimoto

中澤 美紀
Miki Nakazawa

中丸 洋子
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美
Ikumi Hirozawa

弘田 聡子
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子
Misako Fujise

松田 朋子
Tomoko Matsuda

第2ヴァイオリン
Second Violins

藤村 政芳◎
Masayoshi Fujimura

水鳥 路◎
Michi Mizutori

宮川 正雪◎
Masayuki Miyakawa

高瀬 真由子☆
Mayuko Takase

石原 千草
Chigusa Ishihara

出原 麻智子
Machiko Idehara

今村 亜里子
Ariko Imamura

入江 真歩
Maho Irie

太田 慶
Kei Ota

葛西 理恵
Rie Kasai

黒田 玲
Rei Kuroda

佐藤 実江子
Mieko Sato

二宮 祐子
Yuko Ninomiya

本堂 祐香
Yuuka Hondo

松岡 野乃花
Nonoka Matsuoka

山代 裕子
Yuko Yamashiro

吉田 智子
Tomoko Yoshida

吉永 安希子
Akiko Yoshinaga

若井 須和子
Suwako Wakai

渡邊 みな子
Minako Watanabe

ヴァイオラ
Violas

小峰 航一◎
Koichi Komine

須田 祥子◎
Sachiko Suda

須藤 三千代◎
Michiyo Suto

加藤 大輔◎
Daisuke Kato

今川 結☆
Yui Imagawa

杉浦 文☆
Aya Sugiura

伊藤 千絵
Chie Ito

岡保 文子
Ayako Okayasu

曾和 万里子
Mariko Sowa

高橋 映子
Eiko Takahashi

手塚 貴子
Takako Tezuka

中嶋 圭輔
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子
Tazuko Hirumi

古野 敦子
Atsuko Furuno

村上 直子
Naoko Murakami

森田 正治
Masaharu Morita

チェロ Cellos	コントラバス Contrabasses	オーボエ Oboes	ホルン Horns	トロンボーン Trombones	ハープ Harps
金木 博幸◎ Hiroyuki Kanaki	片岡 夢児◎ Yumeji Kataoka	荒川 文吉◎ Bunkichi Arakawa	齋藤 雄介◎ Yusuke Saito	辻 姫子◎ Himeko Tsuji	梶 彩乃 Ayano Kai
服部 誠◎ Makoto Hattori	黒木 岩寿◎ Iwahisa Kuroki	佐竹 正史◎ Masashi Satake	高橋 臣宜◎ Takanori Takahashi	中西 和泉◎ Izumi Nakanishi	田島 緑 Midori Tajima
渡邊 辰紀◎ Tatsuki Watanabe	遠藤 柁一郎 Shuichiro Endo	岡村 彩香 Ayaka Okamura	磯部 保彦 Yasuhiko Isobe	石川 浩 Hiroshi Ishikawa	ライブラリアン Librarian
黒川 実咲☆ Misaki Kurokawa	小笠原 茅乃 Kayano Ogasawara	杉本 真木 Maki Sugimoto	大東 周 Shu Ohigashi	五箇 正明 Masaaki Goka	武田 基樹 Motoki Takeda
高麗 正史☆ Masashi Korai	岡本 義輝 Yoshiteru Okamoto	若林 沙弥香 Sayaka Wakabayashi	小椋 陽咲 Hisaki Ogura	藤田 恵輔 Keisuke Fujita	ステージマネージャー Stage Managers
石川 剛 Go Ishikawa	小栗 亮太 Ryota Oguri	クラリネット Clarinets	木村 俊介 Shunsuke Kimura	山内 正博 Masahiro Yamauchi	
大内 麻央 Mao Ouchi	熊谷 麻弥 Maya Kumagai	アレッサンドロ・ ベヴェラリ◎ Alessandro Beverari	佐藤 俊輝 Toshiki Sato	テューバ Tubas	稲岡 宏司 Hiroshi Inaoka
太田 徹 Tetsu Ota	菅原 政彦 Masahiko Sugawara	万行 千秋◎ Chiaki Mangyo	田場 英子 Eiko Taba	大塚 哲也 Tetsuya Otsuka	大田 淳志 Atsushi Ota
菊池 武英 Takehide Kikuchi	田邊 朋美 Tomomi Tanabe	黒尾 文恵 Fumie Kuroo	塚田 聡 Satoshi Tsukada	木村 恵輔 Keisuke Fujita	古谷 寛 Hiroshi Furuya
佐々木 良伸 Yoshinobu Sasaki	中村 元優 Motomasa Nakamura	鳥潟 さくら Sakura Torigata	豊田 万紀 Maki Toyoda	荻野 晋 Shin Ogino	
長谷川 陽子 Yoko Hasegawa		島潟 さくら Sakura Torigata	西川 優弥 Yuya Nishikawa	ティンパニ& パーカッション Timpani & Percussion	
渡邊 文月 Fuzuki Watanabe	フルート Flutes	林 直樹 Naoki Hayashi	山内 研自 Kenji Yamanouchi		
	神田 勇哉◎ Yuya Kanda			岡部 亮登◎ Ryoto Okabe	
	斉藤 和志◎ Kazushi Saito	ファゴット Bassoons	トランペット Trumpets	塩田 拓郎◎ Takuro Shiota	
	さかはし 矢波 Yanami Sakahashi	河野 星◎ Akari Kono	川田 修一◎ Shuichi Kawata	秋田 孝訓 Takanori Akita	
	菅野 力 Chikara Sugano	チェ・ヨンジン◎ Young-Jin Choe	野田 亮◎ Ryo Noda	木村 達志 Tatsushi Kimura	
		廣幡 敦子◎ Atsuko Hirohata	古田 俊博◎ Toshihiro Furuta	鷹羽 香緒里 Kaori Takaba	
		井村 裕美 Hiromi Imura	杉山 眞彦 Masahiko Sugiyama	中村 勇輝 Yuki Nakamura	
		桔川 由美 Yumi Kikkawa		縄田 喜久子 Kikuko Nawata	
		森 純一 Junichi Mori		船迫 優子 Yuko Funasako	
				古谷 はるみ Harumi Furuya	

◎首席奏者
Principal○副首席奏者
Assistant Principal☆フオアシュピラー
Vorspieler

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』『いないいないばあっ!』などの放送演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる～魂のオーケストラ 1年半の闘い～』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2024, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrates its 113th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, Tokyo Phil regularly performs both symphonies and operas. Tokyo Phil is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting Tokyo Phil since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

Tokyo Phil has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand musical agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

Tokyo Phil has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>    



©上野隆文

東京フィルWEB



役員等・事務局・団友

役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	佐治 信忠
副理事長	大塚 雄二郎		鈴木 啓介
黒柳 徹子	小山田 隆		瀬谷 博道
	田沼 千秋		日枝 久
専務理事	玉木 林太郎		
石丸 恭一	寺田 琢		
	遠山 敦子		
常務理事	野本 弘文		
工藤 真実	韓 昌祐		
	平井 康文		
	宮内 義彦		

事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務 経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	武田 基樹	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志		鹿又 紀乃	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		千木 加寿子	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			二木 憲史	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
	吉田 結衣			安田 ひとみ	

団友

安藤 栄作	岡部 純	近藤 勉	高岩 紀子	新田 清枝	松澤 久美子
池田 敏美	小樽 敦子	今野 芳雄	高野 和彦	新田 伸雄	湊 貞男
糸井 正博	小山 智子	齊藤 匠	高村 千代子	二宮 純	宮原 真弓
今井 彰	甲斐沢 俊昭	坂口 和子	竹林 良	野仲 啓之助	山屋 房子
井料 和彦	加藤 明広	嵯峨 正雄	竹林 陽子	畑中 和子	吉田 啓義
岩崎 龍彦	加藤 博文	嵯峨 美穂子	田中 千枝	坂名城 昌子	米倉 浩喜
植木 佳奈	金崎 真由美	桜木 弘子	田村 武雄	福村 忠雄	脇屋 俊介
上野 眞行	川人 洋二	笹 翠	津田 好美	藤原 勲	
生方 正好	木村 友博	佐々木 等	戸坂 恭毅	古野 淳	
大兼久 輝宴	黒川 正三	佐野 恭一	長池 陽次郎	細川 克己	
大澤 昌生	黒沢 誠登	清水 真佐子	長岡 慎	細洞 寛	
大和田 皓	河野 啓子	瀬尾 勝保	長倉 穰司	本田 詩子	

〈発行日〉2024(令和6)年9月4日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉東京フィルハーモニー交響楽団

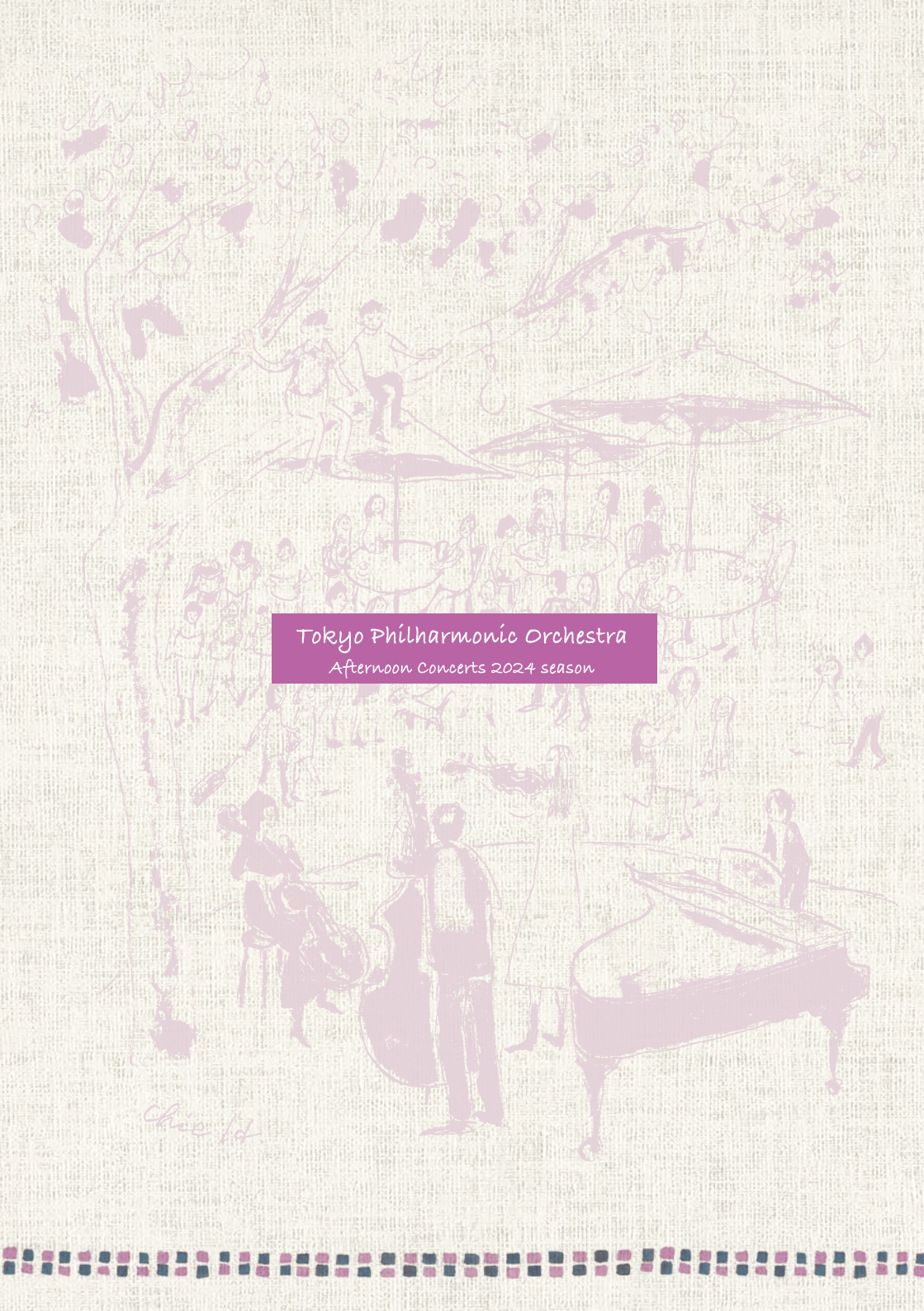
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel. 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉県 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン・本文イラスト〉米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉 歌文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic Orchestra *無断転載を禁ず(非売品)



Tokyo Philharmonic Orchestra
Afternoon Concerts 2024 season

Chie Ito

